



毎月 1 回 1 日 発行
発行 公益社団法人 全国防災協会

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 2 - 8
(新小伝馬町ビル 6 F)

電話 03 (6661) 9730 FAX 03 (6661) 9733

発行責任者 水落雅彦 印刷所 (株)白 橋

九州地整が保有する防災ヘリ「はるかぜ」からの上空調査



○ 9月18日(月)、九州地整の防災ヘリ「はるかぜ」で、津久見市などの被災現場を上空から調査し、被災した自治体にリアルタイムで情報を提供。上空からの映像で土砂崩れ、道路陥没を確認。



H29. 9 台風18号被災に伴う緊急調査 (九州地方整備局 HP より)

目 次

台風18号による被害状況及び国土交通省の対応……公益社団法人全国防災協会…	2
防災課だより 人事異動 (9月期) ……………	6
協会だより 平成29年度 災害復旧促進全国大会概要のお知らせ……………	6
平成29年度 災害復旧及び災害防止事業功労者表彰受賞者決定……………	6
災害カレンダー(10月)……………	8
被害報告……………	9

台風18号による被害状況及び国土交通省の対応

公益社団法人 全国防災協会

大型の台風18号は18日午後9時ごろにサハリン付近で温帯低気圧に変わりました。17日午前、九州に上陸後、日本列島を縦断、各地で猛烈な雨が降るなど大荒れの天気になりました。2人が死亡、3人が行方不明で、総務省消防庁のまとめでは18道府県で42人がけがをしました。

台風は13日に沖縄県の先島諸島に接近。17日に九州、四国、近畿に上陸し、18日は東北沖の日本海を北上した後、北海道のほぼ全域を暴風域に巻き込みました。日本の南岸にあった前線の活動が活発化したこともあり、雨量が増加。数年に1度の大雨が降った場合に出る記録的短時間大雨情報が5道府県で発表されました。(9月18日西日本新聞抜粋)

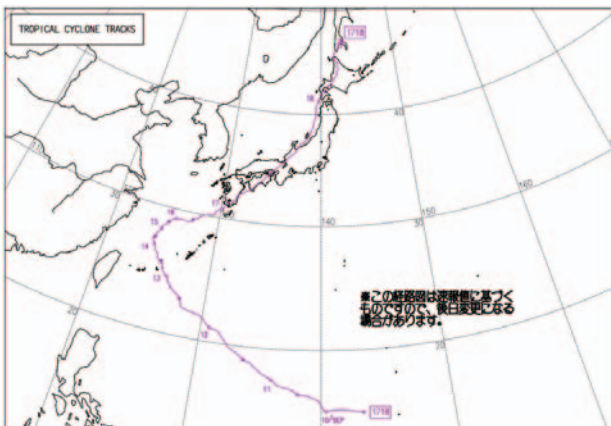
1. 気象の概況 (気象庁情報 9月19日 6:00現在)

- ・台風第18号は、9月13日に宮古島付近を北上した後、17日11時半頃に鹿児島県南九州市付近に上陸した。台風はその後、暴風域を伴ったまま日本列島に沿って北上し、18日21時にサハリンで温帯低気圧となりました。
- ・台風や活発な前線の影響で、西日本から北日本にかけて1時間に80ミリを超える猛烈な雨となったところがあり、大分県佐伯市で89.5ミリ、北海道大樹町で85.0ミリを観測し、いずれも観測史上1位の値を更新した。また、南西諸島や西日本の多いところでは、24時間の降水量が400ミリを超え、降り始めからの降水量が500ミリを超える大雨となりました。

- ・沖縄から北海道に至る広い範囲で風速20メートル以上の非常に強い風を観測し、南西諸島や西日本では風速30メートルを超える猛烈な風となったところがあった。また、17日には、宮崎県や高知県などで突風が発生しました。

2. 被害の状況

大分県の津久見市、佐伯市、臼杵市では、溢水などにより河川が氾濫、床上浸水856軒(津久見市416、佐伯市311、臼杵市91、他)、床下浸水1,266軒(佐伯市520、臼杵市342、津久見市307、他)の被害が発生しました。



＝17日午後 (読者提供)

西日本新聞 9月18日より

1) 河川管理施設等の被害

①国管理（施設被害）

整備局	水系	河川	市町村	地 点		被 害 状 況		対 策 状 況
				左右岸	KP	状 態	数 量 (約)	
四国	シゲノボガワ 重信川	シゲノボガワ 重信川	トウオンシ 東温市	左	13k7	護岸損壊	100m	調査中
四国	シゲノボガワ 重信川	シゲノボガワ 重信川	トウオンシ 東温市	左	15k2	堤防法 崩れ・すべり	20m	調査中
四国	シゲノボガワ 重信川	シゲノボガワ 重信川	マツヤマシ 松山市	右	2k0	水制流出	1箇所	調査中
四国	シゲノボガワ 重信川	シゲノボガワ 重信川	マツヤマシ 松山市	右	2k7	堤防法 崩れ・すべり	50m	調査中
四国	シゲノボガワ 重信川	シゲノボガワ 重信川	マツヤマシ 松山市	左	3k8	堤体漏水	1箇所	調査中
四国	トキガワ 土器川	トキガワ 土器川	マルガメシ 丸亀市	右	8k8	河岸侵食	80m	調査中
九州	ハンジョウガワ 番匠川	ハンジョウガワ 番匠川	サイキシ 佐伯市	右	17k700	護岸損壊	L=30m	調査中

②都道府県管理

・一般被害

都道府県	水系	河川	市町村	浸水家屋数			家屋損壊数			田畑等浸水		被 害 状 況
				原因	床上 (戸)	床下 (戸)	原因	全壊 (戸)	半壊 (戸)	原因	面積 (約ha)	
北海道	キコナイガワ 木古内川	キコナイガワ 木古内川	キコナイチヨウ 木古内町							溢水	16.0	浸水解消
北海道	アマノガワ 天野川	アマノガワ 天野川	カミクニチヨウ 上ノ国町							越水+内水	0.6	調査中
北海道	オオヒラガワ 大平川	オオヒラガワ 大平川	シママキムラ 島牧村							溢水	0.1	調査中
北海道	トカチガワ 土勝川	ヒセイガワ 美生川	メムロマチ 芽室町							溢水	0.5	調査中
北海道	トカチガワ 十勝川	モハツチャガワ 茂登谷川	マクベツチヨウ 幕別町	溢水		1				溢水	6.3	調査中
京都府	ユラガワ 由良川	アイオサカワ 相長川	福知山市	溢水	0	2						浸水解消
京都府	ツツカワ 筒川	ツツカワ 筒川	伊根町	決壊	10	21				決壊	調査中	浸水解消
鳥取県	シオミガワ 塩見川	シオミガワ 塩見川	鳥取市							調査中		道路冠水(原因は調査中)
香川県	サクラガワ 桜川	サクラガワ 桜川	タドツチヨウ 多度津町	越水	12	30				越水	調査中	浸水解消
香川県	ダイソウガワ 大東川	ダイソウガワ 大東川	マルガメシ 丸亀市							越水	0.8	浸水解消
愛媛県	シゲノボガワ 重信川	ミサカガワ 御坂川	マツヤマシ 松山市	越水	0	1				越水	0.2	浸水解消
大分県	トクウラガワ 徳浦川	トクウラガワ 徳浦川	ツクミシ 津久見市	溢水	調査中	調査中				調査中		浸水解消
大分県	アオエガワ 青江川	アオエガワ 青江川	ツクミシ 津久見市	溢水	調査中	調査中				調査中		浸水解消
大分県	ツクミガワ 津久見川	ツクミガワ 津久見川	津久見市	溢水+内水	調査中	調査中				調査中		浸水解消
大分県	ハンジョウガワ 番匠川	イサキガワ 井崎川	サイキシ 佐伯市	溢水+内水	調査中	調査中				調査中		浸水解消
大分県	ハンジョウガワ 番匠川	シノザガワ 門前川	サイキシ 佐伯市	溢水	調査中	調査中				調査中		浸水解消
大分県	カザナシガワ 風成川	カザナシガワ 風成川	ウスキシ 臼杵市	溢水						調査中		浸水解消(砂防指定河川)
宮崎県	ゴカセカワ 五ヶ瀬川	キタガワ 北川	ノベオカシ 延岡市	内水	11	4				内水	2.0	浸水解消
宮崎県	ゴカセカワ 五ヶ瀬川	キタガワ 北川	ノベオカシ 延岡市	霞堤	3	4				霞堤	350.0	浸水解消
宮崎県	キヨタケカワ 清武川	クマノカワ 熊野川	ミヤザキシ 宮崎市	内水	調査中	調査中				調査中		浸水解消
宮崎県	キヨタケカワ 清武川	タガミガワ 田上川	ミヤザキシ 宮崎市	溢水	調査中	調査中				調査中		浸水解消

・施設被害

都道府県	水系	河川	市町村	被 害 状 況		対 策 状 況	進 捗
				状 態	件 数		
京都府	ツツカワ 筒川	ツツカワ 筒川	イネチヨウ 伊根町	堤防決壊	1	応急復旧準備中・破堤延長約80m	大型土のう作製中
鳥取県	センダイカワ 千代川	キサキガワ 私都川	ヤズチヨウ 八頭町	護岸損壊	1	調査中	
香川県	アヤガワ 綾川	アヤガワ 綾川	サカイデシ 坂出市	堤防欠損	1	欠損約30m 応急対応済み	18日応急復旧済み
愛媛県	シゲノボガワ 重信川	ミサカガワ 御坂川	マツヤマシ 松山市	堤防欠損	1	欠損約87m 応急対応中	9/22完了予定

3. 国土交通省の主な取り組み（対応）

・住民等に洪水氾濫の危険性を伝え、早期避難を促すため、番匠川（大分県）、重信川（愛媛県）において洪水情報のプッシュ型配信を4市2町（大分県佐伯市、愛媛県松山市、愛媛県伊予市、愛媛県東温市、愛媛県松前町、愛媛県砥部町）で実施（9/17）。

1) リエゾン（情報連絡員）の派遣

9月16日から大分県を始めとする17都道府県及び佐伯市、津久見市を始め21市町村に延べ111名（9月20日時点）を派遣し、被災状況等の情報収集及び支援要望などの聞き取りを行いました。

2) テックフォース（TEC-FORCE）の派遣

9月18日から九州地方整備局、近畿地方整備局等より延べ38名（9月20日時点）派遣、公共土木施設の被害が大きかった大分県津久見市に19日より1日10名体制で、被害状況調査（道路）を行っています。

派遣元	派遣先	派遣内容	9					合計
			16	17	18	19	20	
近畿地方整備局	京都府伊根町本庄	応急対策班			1	0		1
近畿地方整備局	近畿地方整備局管内	被害状況調査(ヘリ)			5	0		5
四国地方整備局	四国地方整備局管内	被害状況調査(ヘリ)			5	0		5
九州地方整備局	九州地方整備局管内	被害状況調査(ヘリ)			2	0		2
九州地方整備局	津久見市	先遣隊			2	0		2
九州地方整備局	津久見市	現地支援班				1	2	3
九州地方整備局	津久見市	被害状況調査(道路)			10	10		20
九州地方整備局	津久見市	広報班				2		2
合計			0	0	15	11	14	38

(参考例) TEC-FORCE による被災調査状況（H29.9台風18号大分県津久見市）

九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau

被災した自治体への情報提供と応急復旧に向けた技術支援

○ 9月19日（火）、被災した自治体へ被害情報を提供し、応急復旧に向けた技術支援を行うため、TEC-FORCE・リエゾンを派遣。TEC-FORCEは、津久見市からの要請を受けて現地調査に着手。



▲ 大分県津久見市大岩本線



▲ 大分県津久見市松川線



▲ 大分県津久見市五区線



▲ 防災会議

【トピックス】 TEC-FORCE とは (国土交通省 HP より)

I TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)とは

- 大規模自然災害が発生又は発生する恐れが生じた場合、いち早くTEC-FORCEが被災地へ出向き、被災自治体などを支援するものです。
- 被災自治体などからの支援ニーズを把握し、二次災害の防止や円滑かつ迅速な応急復旧のための被災状況調査や災害対策用機械による応急対策及び技術的助言等を行います。

> 災害対策用ヘリコプターによる被災状況調査



【H27.9 関東・東北豪雨】
(茨城県常総市)

> 市町村へのリエゾン派遣



【 H27.5 口永良部島の火山活動 】
(鹿児島県屋久島町)

> 被災状況の把握



【 H26. 8 広島土砂災害 】
(広島県広島市)

> Ku-SAT※による監視体制確保



【 H26.9 御嶽山の噴火 】
(長野県王滝村)

> 自治体への技術的助言



【 H26. 11 長野県北部地震 】
(長野県小谷村)

> 排水ポンプ車による緊急排水



【 H27.9 関東・東北豪雨 】
(宮城県栗原市)

> 捜索活動への技術的助言

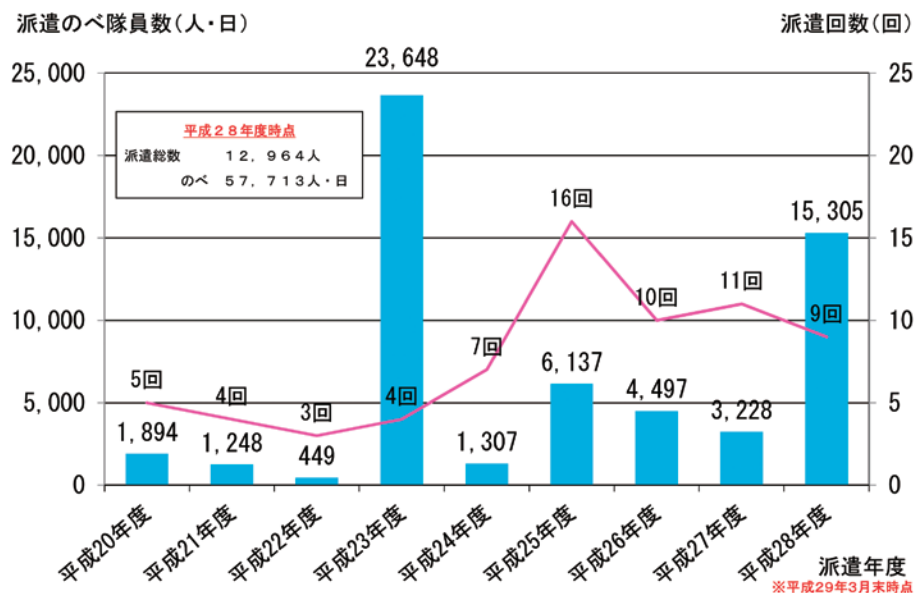


【 H25.10 台風第26号 】
(東京都大島町)

※TEC-FORCE の活動状況等については、下記を参照して下さい (国土交通省 HP)。
<http://www.mlit.go.jp/river/bousai/pch-tec/index.html>

II TEC-FORCEの派遣実績(H20~H28)

OTEC-FORCEは平成20年度発足以来、平成28年度までに東日本大震災をはじめ69の災害に対し、のべ5万人・日を超える地方整備局などの職員により被災地支援を実施。



防災課だより

人 事 異 動

〔水管理・国土保全局関係人事発令〕

△平成29年9月1日付

氏 名	新 所 属	備 考
今井 誠	総合政策局海外プロジェクト推進課付	水管理・国土保全局河川環境課水防企画室課長補佐
峰 隆典	水管理・国土保全局河川環境課水防企画室課長補佐	水管理・国土保全局河川環境課付

△平成29年9月5日付

氏 名	新 所 属	備 考
名久井孝史	派遣（フィリピン共和国）	水管理・国土保全局河川計画課付

△平成29年9月9日付

氏 名	新 所 属	備 考
多田 直人	派遣（インドネシア共和国）	水管理・国土保全局河川計画課付

△平成29年9月16日付

氏 名	新 所 属	備 考
富田 直樹	中部地方整備局企画部建設専門官	水管理・国土保全局河川環境課水防企画室課長補佐
堀 謙一郎	水管理・国土保全局防災課災害対策室課長補佐	中部地方整備局企画部建設専門官

協会だより

平成29年度 災害復旧促進全国大会概要のお知らせ

平成29年度災害復旧促進全国大会の概要をお知らせします。

多数の方のご出席をお願いします（ご案内状を9月26日に郵送しました）。

1. 日 時

平成29年11月27日（月）

13時30分～15時00分（受付開始12時30分）

2. 場 所

東京都千代田区霞が関3-3-2

新霞が関ビル LB 階 灘尾ホール

電話 03（3580）0988

平成29年度 災害復旧及び災害防止事業功労者表彰受賞者決定

平成29年度災害復旧及び災害防止事業功労者表彰受賞者が決定しました。

受賞者決定通知を推薦元に9月28日に郵送しました。

表彰式は、平成29年度災害復旧促進全国大会の中で行います。

受賞者の皆様のご出席をお願いします。

新刊ご案内 (平成29年災害手帳と同時改定)

災害査定の手引き(H29.9)

A5 版 164 頁 頒価 2,600 円
会員等*の方は 5%引き、会員等*の送料は協会負担

※「会員等」とは正会員(団体・個人)、賛助会員、国、都道府県及び市町村の方です。

【概 要】

- ・毎年、全国の公共土木施設の災害復旧事業は、毎年2万件余(H23~28平均)、2,968億円余もの被害が報告されています。また、過去10ヶ年では全国1,716自治体の内、約8割に当たる1,334もの自治体で被害が発生し、災害復旧事業の申請・査定・採択され工事が実施されています。
- ・災害が発生し、国庫負担申請をするにあたり、申請者の視点で作成された「災害手帳」と査定官(検査官)の視点で作成された「災害査定の手引き」の両方の視点を踏まえることが重要になります。
- ・本書は、平成29年災害手帳の改正点も反映することで、査定官(検査官)の査定業務だけではなく、査定の前提となる、採択要件や査定設計書の作成及び応急工事を含めた災害復旧事例を網羅しています。査定する側だけではなく、申請者にも心強い味方になると確信しています。

平成29年9月

災害査定の手引き 【目 次】

1. 災害発生から工事完結まで

- 1-1 災害復旧事業関係法令
- 1-2 災害発生から工事完結まで

2. 災害復旧事業の採択要件及び範囲

- 2-1 採択要件の基本
- 2-2 災害復旧事業の対象(公共土木施設)
- 2-3 災害の要件(異常天然現象の基準)
- 2-4 適用除外(法第6条・1)
- 2-5 災害復旧事業の範囲
- 2-6 応急工事

3. 査定設計書の作成

- 3-1 積み上げによる積算
- 3-2 総合単価による積算
- 3-3 査定設計書の添付写真
- 3-4 災害査定効率化

4. 査定業務

- 4-1 査定業務の流れ
- 4-2 実地査定
- 4-3 机上査定
- 4-4 決定金額等

- 4-5 再調査
- 4-6 査定現場における技術的留意事項
- 4-7 河川環境の保全に配慮した復旧工法

5. 橋梁災害等

- 5-1 橋梁災の採択
- 5-2 砂防区域内の準用・普通河川の災害採択

6. 改良復旧事業

- 6-1 改良復旧事業の枠組
- 6-2 一定災と災害関連事業

7. 災害復旧事例

8. 財務省立会制度

- 8-1 立会制度について
- 8-2 財務検査要領

9. 災害査定のかまえ

- 9-1 査定時における検査官の心得
- 9-2 現場申請主義
- 9-3 査定官回し
- 9-4 随行員の役割

—参考資料—

◎(公社)全国防災協会の会員等(正会員(団体・個人)、賛助会員、国、都道府県及び市町村)の方は、裏面の申込用紙に必要事項をもれなく記入の上、FAX又はメールにて下記にお申込み下さい。

◎会員等以外の方は東京官書普及株式会社(SivilBooks(送料負担あり))にお申込み下さい。

申込み及び問い合わせ先 : 公益社団法人 全国防災協会

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町2-8 新小伝馬ビル6F
<http://www.zenkokubousai.or.jp>

TEL 03(6661)9730 (代)
FAX 03(6661)9733

***** 図書案内及び購入申込詳細については協会ホームページをご覧ください *****

発災年：西暦、(ユ：ユリウス暦)

自然災害カレンダー (10月)

文責 加藤 昭

外国の災害			発災日		日本の災害			
被害者数	災害区分	災害名及び主な被災地	発災年	発災年	災害名及び主な被災地	災害区分	被害者数	
死1597	ハリケーン	ユカタン半島、ハリケーン「スタン」	1964	1日	1917	東京湾台風、高潮、洪水、関東、近畿	台風	死行1324
死850	サイクロン	東パキスタン、チッタゴン、サイクロン	1966		1912	台風、風水害、船舶遭難多数、中国、九州	台風	死155
死265	豪雨	インド、シッキム州、豪雨、洪水	1968	2日	1958	強風、利根川渡船転覆	強風	死13
死95	台風	中国、福建省、広東省、台風	2005					
死4千	地震	トルコ、ブルドル地震 M 7.1	1914	3日	1710	地震M6.5鳥取県東伯郡	地震	死多数
死4千	ハリケーン	ハイチ、キューバ、ハリケーン「フローラ」	1963		1949	豪雨、九州南部	豪雨	死5行3
死276	洪水	ネパール、洪水	1968	4日	2006	低気圧、大雨強風、波浪、四国～道	大雨	死行50
死40≧行60≧	台風	比国、ルソン、台風	1993		1880	暴風雨、東京	暴風雨	死27
死19.8千	地震	トルクメニスタン、アシハバード地震 M 7.3	1948	5日	1937	暴風雨、道	暴風雨	死行60
死72	地震	キルギス、地震	2008		1961	豪雨、道南部	豪雨	死10行10
死310	地滑り	インド、ダージリン、地滑り	1968	6日	1974	山崩れ、群馬県榛名町	山崩れ	死6
死10千	地震	イラン、ネイシャバル、地震M7.1	1270(ユ)	7日	1944	豪雨、三重県会郡	豪雨	死183行126
					1965	台風29号、漁船遭難マリアナ海域	台風	死1行208
					1944	台風、四国～道	台風	死58行45
死86千≧	地震	パキスタン、カシミール、地震 M7.7 Mw 7.6	2005	8日	2009	台風18号、全国	台風	死5
死700≧	洪水	インド、ビハール、洪水	1961					
死3千	地震	アルジェリア、オラン、地震	1790	9日	1945	阿久根台風、西日本特に兵庫県	台風	死377行74
死行2千	洪水波	伊国、ベルノ、山崩れ、パイオントダム崩壊	1963		1963	悪天候、鹿児島県南種子沖漁船沈没	悪天候	行24
死3.5千	地震	アルジェリア、エルアスナム地震 M7.3	1980	10日	1961	台風24号、東北、関東、中部	台風	死5
死3千	サイクロン	東パキスタン、サイクロン	1961					
死1.5千	地震	エルサルバドル、サンサンバドル、地震M5.4	1986					
死15千	地震	トルコ、エルジジキヤン西、地震	1254(ユ)	11日	1966	豪雨、愛知県東部	豪雨	死8行3
死250≧	サイクロン	インド、ベンガル湾沿岸、サイクロン	1967		1955	台風25号、関東	台風	死3行4
死2千	地震	アルバニア、地震M6.6	1851	12日	1870	暴風雨、東北～四国、紀ノ川大洪水	暴風雨	死669
死370≧	地震	エジプト、地震	1992		1972	悪天候、宮城県牡鹿町沖、漁船沈没	悪天候	死16
死109行123	台風	比国、台風	1970	13日	1893	風水害、北陸近畿四国九州特に大分	風水害	死1719
死100	地震	台湾、台北淡水地震 - M 6.7	1815		1951	ルース台風、全国特に山口	台風	死572行371
死2千	地震	中国、寧夏省、中衛地震 - M 7.5	1709	14日	1938	台風、南九州	台風	死289行178
					1979	台風20号、全国	台風	死行111
死183	地震	比国、ボホール島、地震 - Mw 7.1	2013	15日	1939	台風、九州～四国特に宮崎県	台風	死44行25
死52	豪雨	ベトナム、豪雨、洪水、高潮	2003					
死40千	サイクロン	インド東部、サイクロン、高潮	1942	16日	2013	台風26号、関東伊豆大島、北陸、東北、道	台風	死39行4
死数百	地震	ペルー沖、地震 - Mw 8.1	1966	17日	2004	台風23号、沖縄～東北、豊岡水害	台風	死行99
死400	地震	アルバニア、ペラト、地震	1851		1963	台風、千葉県白浜沖、貨物船遭難	台風	行21
死千	洪水	ソマリア、ジュバ川、洪水	1997	18日	1945	暴風雨、大分県	暴風雨	死33
死250	サイクロン	インド、ボンベイ、ヤムナ川サイクロン、豪雨、洪水	1998					
死4千	豪雨	グアテマラ、豪雨、洪水	1949	19日	1933	低気圧、暴風雨、南西諸島、九州等西日本	暴風雨	死行59
死2千	地震	インド北部、ウッタカシ地震M7.0	1991		1960	台風、高知港口、貨物船沈没	台風	死8
死5千	地震	ペルー、リマ・カヤオ沖、地震 -M8.2 Mw 8.4	1687	20日	1955	台風26号、愛知、和歌山	台風	死5行7
死231	地震	パキスタン、ペルバット、地震 -M7.2	1909					
死15千	地震	タジキスタン・ウズベキスタン、カラタグ地震 - M 7.4	1907	21日				
死388	豪雨	インド、タミールナドゥ、アンドラプラデシュ、豪雨、洪水	1996					
死行数万	豪雨	ベトナム、豪雨、洪水	1970	22日	1894	庄内地震 M 7.0、	地震	死行726
死5千	地震	ボルトガル、アゾレス諸島、地震	1522(ユ)					
死13090	地震	中国、山西省、平陸地震 - M 6.8	1815	23日	2004	新潟県中越地震 M6.8	地震	死68
死1209行300	台風	比国、台風	1970					
死6千	火山	グアテマラ、サンタマリア火山噴火、火砕流	1902	24日	1906	台風、風害、海難事故、九州中国近畿北陸	台風	死1457
死65≧	地震	メキシコ、オアハカ、地震	1981		1957	台風19号、漁船遭難	台風	行19
死18791	ハリケーン	ホンジュラス、ニカラグア等、ハリケーン、ミッチ	1998	25日	1961	大雨、低気圧、九州～中部特に大分、宮崎	大雨	死78行36
死12千	地震	中国、寧夏省、固原地震 - M 7.0	1622		1886	暴風雨、紀州沖 英貨物船ノルマントン号沈没	暴風雨	死25
死11千	サイクロン	バングラ、サイクロン	1985					
死行千≧	暴風雨	タイ、暴風雨	1962					
死297	豪雨	エチオピア、東部、ダワ、カナレ川、豪雨、洪水	1997	26日				
死237	洪水	ベトナム南部、洪水	1970					
死800	土砂	メキシコ、ミナティラン、土砂災害	1959	27日	1967	台風34号、九州～東北	台風	死37行10
死99	豪雨	ベトナム、豪雨、洪水	2008		1935	山津波、福島県木戸川流域	土砂	死30
死10千	サイクロン	インド、オリッサ州、サイクロン	1999	28日	1707	宝永地震M8.6東海道、伊勢湾、紀伊半島	地震	死2万
死多数	地震	チリ、サンチアゴ沖M8.0	1562(ユ)		1891	濃尾地震 - M 8.0、岐阜、愛知	地震	死行7273
死6千	地震	インドネシア、イリアン、ジャワ、地震M7.2	1976	29日				
死5千≧	サイクロン	インド、オリッサ州、サイクロン、高潮	1971					
死1.8千	地震	ペルー、リマ、地震M8.4Mw8.6	1746					
死2千	地震	シリア西部、イスラエル、地震 M 6.6	1759	30日				
死1.4千	地震	トルコ北東部、地震M6.9	1983					
行500≧	ハリケーン	英領、ホンジュラス、ハリケーン	1961	31日				

平成29年 発生主要異常気象別被害報告

平成29年9月15日現在 (単位：千円)

	冬期風浪及び夏風浪		豪雨		地すべり		融雪		地震		梅雨前線豪雨		台風		その他		合計	
	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額
北海道			6	60,000	3	157,000									1	5,000	10	222,000
青森			6	69,000	1	75,000					37	493,000					44	637,000
岩手			102	2,627,300	1	300,000											103	2,927,300
宮城																		
秋田	3	3,000,000	86	3,404,500	1	380,000	2	80,000			(2)	(40,000)					(2)	(40,000)
山形			4	85,000	1	150,000	1	10,000			8	99,902					14	344,902
福島			84	3,552,100	1	1,300,000											85	4,852,100
茨城			4	34,000									1	18,000			5	52,000
栃木																		
群馬			1	35,000	1	45,000							5	64,900			7	144,900
埼玉																		
千葉			2	19,000													2	19,000
東京																		
神奈川			2	37,000											1	90,000	3	127,000
新潟			29	381,800			2	60,000			<4>	<76,500>			(2)	(27,000)	(5)	(47,000)
富山			3	40,000			1	19,500			(3)	(20,000)			2	27,000	623	12,761,440
石川	<1>	<250,000>	4	1,200,000	7	81,000					598	12,292,640						
福井			2	21,000														
山梨			1	15,000														
長野			96	2,513,200			1	19,000	4	49,000	31	2,470,600					141	5,202,800
岐阜			51	638,500			1	19,759			13	163,500	107	1,128,773	20	374,000	192	2,324,532
静岡			22	139,000	2	145,000					10	225,000					34	509,000
愛知			7	360,500							4	89,500	6	120,000			17	570,000
三重			1	6,000	1	150,000					29	293,600	93	1,843,200			124	2,292,800
滋賀													39	834,805			39	834,805
京都			4	47,700	2	420,000	1	150,000					32	200,500			39	818,200
大阪																		
兵庫			44	362,600	1	97,000	1	150,000									46	609,600
奈良			5	50,000	1	90,000					4	126,000	5	149,000			15	415,000
和歌山			18	203,000									<3>	<190,000>			<3>	<190,000>
鳥取	1	100,000	1	35,000			3	245,000			40	877,000	77	1,681,000			135	2,761,000
島根													(1)	(8,000)			(1)	(8,000)
岡山			29	81,762									8	75,500			13	455,500
広島			32	174,800	1	390,000	2	330,000			318	4,955,575			(1)	(6,000)	(1)	(6,000)
山口			15	122,300							23	131,788	12	51,781			64	265,331
徳島																		
香川																		
愛媛			7	43,000														
高知			18	192,000	3	4,900,000					422	3,631,300	30	296,450			99	6,011,150
福岡			3	11,000							6	34,500	4	45,000			25	201,800
佐賀			3	12,500	1	110,000					7	86,000	40	431,100			47	517,100
長崎			104	433,000	1	254,000							1	200,000			1	200,000
熊本			33	317,300									29	180,600			36	223,600
大分					1	600,000												
宮崎			26	795,000														
鹿児島			50	996,200					1	42,200								
沖縄																		
札幌																		
仙台																		
さいたま																		
千葉																		
横浜																		
川崎																		
相模原																		
新潟																		
静岡																		
浜松																		
名古屋																		
京都																		
大阪																		
堺																		
神戸																		
岡山																		
広島																		
北九州																		
福岡																		
熊本																		
鹿児島																		
沖縄																		
補助計	<1>	<250,000>	914	18,080,562	23	9,563,000	15	1,083,259	5	91,200	<7>	<113,500>	<9>	<398,900>	<4>	<45,000>	<17>	<762,400>
直轄計	1	550,000	1	468,000							(11)	(135,000)	(2)	(68,000)			(17)	(248,000)
合計	10	4,869,000	915	18,548,562	23	9,563,000	15	1,083,259	5	91,200	5,027	185,056,802	664	11,955,548	33	584,000	6,690	230,733,371
合計											62	6,320,000	7	948,000	1	40,169	72	8,326,169
合計																		
合計																		

※上段()内書きは、下水道・公園分、<>内書きは港湾・港湾に係る海岸分である。